

◆エキノкокクス症の予防について

みなさんは「エキノкокクス症」という病気をご存知ですか？

病名は聞いたことがあるけれども、どのようにして感染し、どんな症状が現れるか、すぐに答えられる人は少ないのではないのでしょうか。

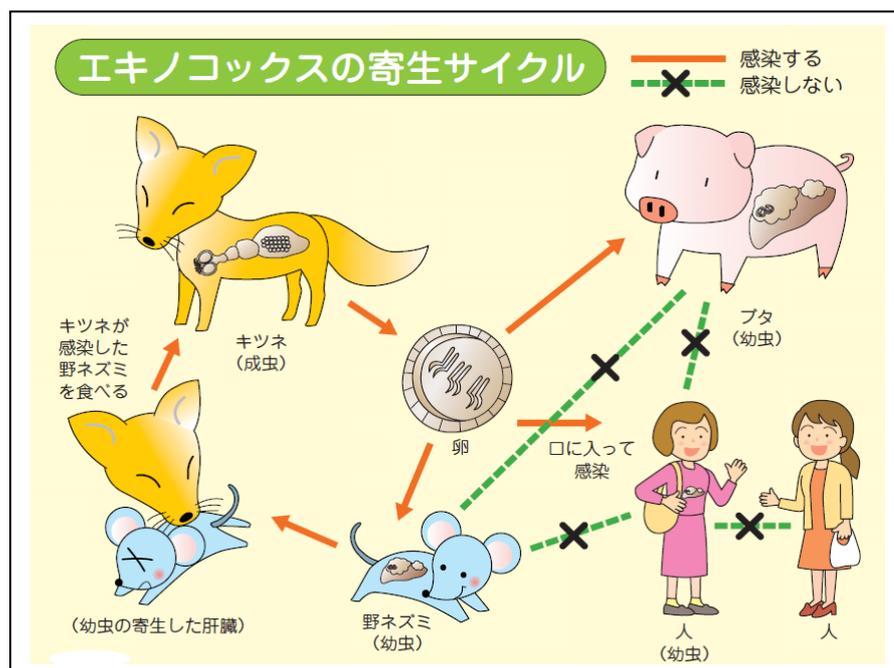
それでは「エキノкокクス症」にならないように、一緒に学んでいきましょう。

エキノкокクス症とは？

- ❖エキノкокクスは、寄生虫の一種です。幼虫は野ネズミに、成虫はキツネや犬に寄生します。成虫は卵をつくり、その卵が人の口に入ると腸でふ化して幼虫になりますが、この幼虫が主に『肝臓』で発育して病巣を形成します。これが「エキノкокクス症」と呼ばれる病気です。

どのように人に感染するの？

- ❖エキノкокクスが寄生したキツネやそのフンに直接さわったり、フンに汚染された山菜や沢水を口にする等で感染します。人から人や、ブタや野ネズミから人に直接感染することはありません。また、犬もキツネと同様にエキノкокクスの幼虫が寄生した野ネズミを食べると感染しますので、飼い犬の飼い方には注意してください。



どうすれば感染を予防できるの？

- ❖ エキノコックスが体内に入った直後は検査をしても感染がわからないので、まずは、卵が口に入らないようにすることが第一です。予防のために、次のことを心がけましょう。

- ❶ 外から帰ったら、必ず手を洗うこと。
- ❷ キツネに餌付けをしたり、触ったりしないこと。
- ❸ キツネが近寄らないよう、生ゴミ等は適正に処理すること。
- ❹ 飼い犬が野ネズミを食べないように、放し飼いにしたり野原や公園で放さないようにすること。また、散歩中に拾い食いをさせないこと。
- ❺ 山菜や野の果実等は、十分に加熱もしくはよく水洗いしてから食べる
- ❻ 沢水等のなま水は飲まないこと。飲む場合は煮沸すること。

感染したらどんな症状がでるの？

- ❖ エキノコックスに感染しても、すぐには自覚症状が現れません。数年から 10 数年くらい、無症状の時期が続き肝機能も正常域です。その後、進行するにつれて肝機能障害に伴う疲れやすさ、上腹部の膨満・不快感、黄疸などの症状が現れ、放っておくとだんだん悪化して命にかかわることもあります。

どうすれば治るの？

- ❖ エキノコックス症の治療方法としては薬による治療もありますが、現在のところ根治するためには、手術で病巣を切除するしかありません。その場合も早い時期ほど手術が容易で、完全に治すことができます。

感染しているかどうか調べたいのですが？

- ❖ 一般の方に加え、特にキツネに触ったことのある人や犬の飼い主など、感染のおそれのある人は、各市町村が実施する「一次検診（血液検査）」を受診してください。

奈井江町では、平成 29 年 10 月頃に実施予定となっておりますので、〈早期発見・早期治療〉のため積極的に受診しましょう。

（役場 まちなみ課管財環境係）